

海外特別研究員 平成26年度中採用者一覧

農学 41名

平成27年3月31日現在

通番	採用年度	氏名	フリガナ	申請時所属機関名等			分科	細目	研究課題名	派遣国名	受入研究機関名
				所属機関名	部局名	職名					
1	23	堅田 元喜	カサ ケンキ	独立行政法人日本原子力研究開発機構	原子力基礎工学研究部門 環境動態研究グループ	研究員	環境学	環境動態解析	精緻な陸面モデルを用いた窒素負荷が及ぼす森林生態系への影響評価	ドイツ	カールスルーエ工科大学
2	24	市田 裕之	イチダ ヒロユキ	明治大学	農学(系)	特別研究員	境界農学	環境農学	根粒菌ゲノムのDNAメチル化による共生窒素固定制御機構の解析	米国	スタンフォード大学
3	24	梅林 利弘	ウメハヤシトシロ	東京大学	新領域創成科学	特任研究員	森林学	森林科学	乾燥地に生育する針葉樹および散孔材樹種の樹体内で発生する通水阻害の可視化	米国	ユタ大学
4	24	奥 圭子	オウ ケイコ	独立行政法人農業・食品産業技術総合研究機構	中央農業総合研究センター	研究員	農学	応用昆虫学	ハダニ-カブリダニ系において捕食リスクが種内・種間相互作用に及ぼす影響の解明	オランダ	ワーゲンゲン大学
5	24	川勝 泰二	カワカツ タイジ	独立行政法人農業生物資源研究所	遺伝子組換え研究センター機能性作物研究開発ユニット	主任研究員	農学	育種学	エピゲノム解読によるシロイヌナズナ根幹細胞のエチレン応答機構の解明	米国	ソーク研究所
6	24	小林(岡久) 陽子	コバヤシ(オカヒサ) ヨコ	神戸大学	人間発達環境学	日本学術振興会研究員	森林学	木質科学	伸長中の竹におけるリグニン堆積機構の解明とセルロースナノファイバーの製造	フランス	フランス国立農学研究所
7	24	津田 吉見	ツダ ヨシアキ	ウブサラ大学			森林学	森林科学	シラカンバの時空間的な個体群統計学的解析: 森林樹木の温暖化への適応予測	スウェーデン	ウブサラ大学
8	24	晝間 敬	ヒルマ ケイ	京都大学	農学(系)	大学院生	農学	植物病理学	コレトリカム属菌のエンドファイト型と病原型の比較・機能ゲノム解析	ドイツ	マックスプランク研究所
9	25	稲場 純一	イナバ ジュンイチ	ルイビル大学		ポスドク	農芸化学	応用生物化学	TALE nucleaseを用いた植物特異的な糖転移酵素遺伝子のノックアウト	米国	ケンタッキー大学
10	25	浦口 晋平	ウラグチ シンペイ	東京大学	農学生命科学	特別研究員PD	農芸化学	植物栄養学・土壌学	遺伝子重複とエピジェネティックな制御による重金属ストレスへの植物の適応機構の解析	ドイツ	バイロイト大学
11	25	大出 高弘	オオデ タカヒロ	名古屋大学	生命農学	特別研究員PD	農学	応用昆虫学	アリの表現型可塑性に関するエピジェネティックな制御機構	米国	ニューヨーク大学
12	25	奥崎 文子	オクサキ アヤコ	独立行政法人農業生物資源研究所	遺伝子組換え研究センター	ポスドク	農学	育種学	高等植物の葉緑体RNA代謝制御の解明に向けたRNA結合タンパク質CP31Aの解析	ドイツ	フンボルト大学ベルリン
13	25	小長谷 啓介	オハセ ケイスケ	三重大学	生物資源学	非常勤研究員	森林学	森林科学	樹木を繋ぐ菌根菌個体間における共生菌ネットワーク形成機構の解明	米国	フロリダ大学
14	25	角井 宏行	カクイ ヒロユキ	名古屋大学	理学(系)	特別研究員PD	農学	育種学	自家不和合性の進化と適応に関する分子機構の解明	スイス	チューリヒ大学
15	25	久保田 海雄	クボタ カユウ	カンザス大学		ポスドク研究員	畜産学・獣医学	応用動物科学	FOSL1による栄養膜細胞分化の制御	米国	カンザス大学医学部
16	25	酒井 紀彰	サカイ ノリアキ	スタンフォード大学		ポスドク	畜産学・獣医学	基礎獣医学・基礎畜産学	筋強直性ジストロフィーの睡眠障害機序の解明とアンチセンス治療への応用	米国	スタンフォード大学
17	25	塩野 克宏	シノノ カツヒロ	福井県立大学	生物資源学	助教	農学	育種学	コムギの耐湿性強化にかかわる根の酸素通気制御メカニズムの解明	オーストラリア	西オーストラリア大学
18	25	塩見 こずえ	シノミ コズエ	東京大学	大気海洋研究所	特別研究員PD	環境学	環境動態解析	海鳥の採餌行動を指標とした海洋生態系モニタリング手法の確立	スウェーデン	ルンド大学
19	25	鈴木 かがり	スズキ カガリ	東京大学	大気海洋研究所	特任研究員	環境学	環境動態解析	海洋高次捕食動物をバイオセンサーとした中深層生態系観測	英国	セントアンドリュース大学
20	25	星加 康智	ホシカ ヤストモ	北海道大学	農学(系)	学術研究員	農業工学	農業環境工学	葉のオゾン吸収メカニズムの解明による新たなオゾンフラックスモデルの作成	イタリア	イタリア国立研究機関 環境保護研究所
21	25	的場 章悟	マトバ ショウゴ	独立行政法人理化学研究所	バイオリソースセンター 遺伝工学基盤技術室	基礎科学特別研究員	実験動物学	実験動物学	体細胞リプログラミングを実行する卵子内のエピジェネティック制御因子群の同定	米国	ハーバード大学医学部
22	25	峯 彰	ミネ アキラ	マックスプランク研究所		ポスドク	農学	植物病理学	植物免疫シグナリングネットワークのダイナミクスの解明	ドイツ	マックスプランク研究所
23	25	宮腰 昌利	ミヤコシ マサトシ	ビュルツブルク大学		ポスドク	農芸化学	応用微生物学	腸内細菌におけるアミノ酸代謝のsmall RNAによる転写後調節機構	ドイツ	ビュルツブルク大学
24	25	吉川 泰永	ヨシカワ ヤスナガ	北里大学	獣医学	助教	畜産学・獣医学	基礎獣医学・基礎畜産学	新規モノユビキチン化FANCD2およびFANCI結合タンパク質の同定と機能解析	英国	オックスフォード大学
25	26	赤松 明	アカマツ アキラ	奈良先端科学技術大学院大学	バイオサイエンス	研究員	境界農学	応用分子細胞生物学	根粒共生における低分子量GTPaseの機能解析: 非共生から共生への転換を目指して	英国	ジョンインズ研究所

海外特別研究員 平成26年度中採用者一覧

農学 41名

平成27年3月31日現在

通番	採用年度	氏名	フリガナ	申請時所属機関名等			分科	細目	研究課題名	派遣国名	受入研究機関名
				所属機関名	部局名	職名					
26	26	磯部 紀之	イソベ ノリユキ	東京大学	農学生命科学	大学院生	森林園科学	木質科学	セルロースゲル形成のダイナミクスと構造制御	フランス	グルノーブル工科大学 レオロジー研究所
27	26	岩谷 一史	イワヤ ヒシ	北海道大学	農学(系)	特別研究員PD	農芸化学	食品科学	ヘルパーT細胞サブタイプの細胞障害性ヘルパーT細胞への再運命決定システムの解明	米国	ラホヤ免疫アレルギー研究所
28	26	上野 大輔	ウエノ ダイスケ	琉球大学	理学(系)	特別研究員PD	水圏応用科学	水圏生産科学	地球温暖化により分布拡大する熱帯性魚類寄生カイアシ類:有害種特定と寄生生態の解明	米国	フロリダ大学
29	26	小川 悠	オガワ ユウ	東京大学	農学生命科学	大学院生	森林園科学	木質科学	多糖の構造と物性の実験的解析と理論計算	フランス	フランス植物高分子研究所
30	26	黒木 勝久	クロギ カツヒサ	宮崎大学	農学(系)	助教	農芸化学	応用生物化学	ゼブラフィッシュを用いた動脈硬化抑制機能をもつ酸化コレステロール代謝酵素の同定	米国	トレド大学
31	26	黒瀬 大介	クロセ ダイスケ	独立行政法人農業環境技術研究所	農業環境インベントリーセンター	契約職員	境界農学	環境農学(含ランドスケープ科学)	英国における侵略的外来雑草の伝統的生物的防除法の実践的新展開	英国	国際農業生物科学センター
32	26	新屋 良治	ニヤウ リョウジ	中部大学	応用生物	特別研究員SPD	境界農学	昆虫科学	寄生性起源の解明に向けた線虫遺伝学モデルの構築	米国	カリフォルニア工科大学
33	26	鈴木 丈詞	スズキ タケン	茨城大学	農学(系)	非常勤研究員	生産環境農学	植物保護科学	RNAiを利用したハダニ総合防除の新展開	カナダ	西オンタリオ大学
34	26	中野 亮	ナカノ リョウ	独立行政法人農業・食品産業技術総合研究機構	果樹研究所 品種育成・病害虫研究領域	主任研究員	境界農学	昆虫科学	チョウ目害虫が回避する超音波特性の生態学・神経学的アプローチによる解明	カナダ	トロント大学スカボロ校
35	26	藤原 摩耶子	フジハラ マヤコ	スミソニアン保全生物学研究所		ポストドク研究員	生物資源保全学	生物資源保全学	遺伝資源の保全を目的とした初期卵胞の体外発育法の確立	米国	スミソニアン保全生物学研究所
36	26	細谷 隆史	ホシヤ タカシ	ウィーン農科大学		博士研究員	森林園科学	木質科学	パルプ漂白における分子機構の解明研究	オーストリア	ウィーン農科大学
37	26	益田 時光	マスダ ヨシミツ	フローニンゲン大学		ポストドク	農芸化学	応用微生物学	リーダーレスリーディング:リーダーレスバクテリオシンへの翻訳後修飾機構の導入	オランダ	フローニンゲン大学
38	26	松倉 啓一郎	マツクラ ケイイチロウ	独立行政法人農業・食品産業技術総合研究機構	九州沖縄農業研究センター	主任研究員	生産環境農学	植物保護科学	外来淡水巻貝Pomacea属2種の移動経緯の解明	米国	ハワイ大学
39	26	丸田 隆典	マルタ タカノリ	島根大学		助教	境界農学	応用分子細胞生物学	酸化的シグナリングと植物のストレス応答機構の解明	ベルギー	フランダースバイオテクノロジー研究機関
40	26	宮澤 大樹	ミヤザワ タイキ	東北大学	農学(系)	特別研究員DC	農芸化学	食品科学	ナノ粒子キヤリアによる脂溶性生理活性物質の脳への輸送技術研究	米国	タフツ大学ジーン・メイヤーUSDA 人の老化に関する栄養研究所
41	26	渡辺 俊平	ワタナベ シュンペイ	九州大学	医学(系)	助教	動物生命科学	獣医学	ニパウイルスの膜融合と病原性発現機構に関する研究	オーストラリア	オーストラリア連邦科学産業研究機構